

報告案件第1号議案

一般社団法人 タウンスペース WAKWAK 2013年度 事業報告

すべての人に居場所と出番がある社会、すべての人がSOSを発信でき、互いに支え・支えられる社会、新しい公共としての住民主体による「自立」「参加」「協働」による地域の再生と互いに絆を結び合えるつながりの地域社会をめざして以下のとおり事業を行いました。

1. 法人運営事業

1) 会員拡大

各種事業の場や広報活動を通じ、本法人の目的に賛同しともに活動を進めようとする正会員および賛助会員については、初年度設立時の正会員3団体・12名、賛助会員4団体・72名からは若干の減少となりました。今後、継続更新の働きかけが必要です。

	会員数	□ 数	前年度会員数	□ 数
正会員(団体)	1	5	3	7
〃(個人)	11	15	12	16
賛助会員(団体)	2	4	4	4
〃(個人)	48	141	72	186
合計	3団体・59名	165□	7団体・84名	213□

2) 理事会、社員総会および企画運営スタッフ会議の開催

理事会の開催

5月・9月・3月の計3回開催しました。

1. 第1回理事会

5月27日 富田ふれあい文化センター小会議室
2012年度事業報告、決算報告、監事監査報告について
【いずれも承認】

2. 第2回理事会

9月27日 富田ふれあい文化センター小会議室
理事変更(南部裕子理事退任)、法人9月補正予算について
【いずれも承認】

3. 第3回理事会

3月25日 富田ふれあい文化センター小会議室
2014年度事業計画・予算案および社員総会、決算社員総会に
ついて【いずれも承認】

社員総会の開催

2012年度決算社員総会は社員(正会員)12名中、11名の出席(1名が議決代理)を得て開催しました。また、2014年度社員総会は社員(正会員)12名中、11名の出席(1名が議決代理)を得て開催しました。

5月27日 決算社員総会 富田ふれあい文化センター小会議室
2012年度事業報告、決算報告、監事監査報告について【いずれも承認】

3月25日 2014年度社員総会 富田ふれあい文化センター小会議室
2014年度事業計画案、予算案、決算社員総会日程について
【いずれも承認】

企画運営スタッフ会議の開催

2013年度は18名のメンバーでスタッフ会議を計4回開催しました。開催日は以下のとおりです。

6月3日、9月27日、11月18日、3月25日

3) 経営・財務管理

持続的な活動を担保していくための経営計画と適切な財務管理を行うと共に、各種助成金の積極的活用により2013年度単年度収支は711,148円と昨年度に引き続き黒字決算を計上しました。前年度繰越金、当期剰余金と合わせ、次年度繰越金としては1,036,558円となりました。

2. 協働交流・調査研究開発事業

1) 情報発信活動

リーフレットを新たに作成したほか、情報誌「WAKWAK通信」を計3回(第5号～7号)発行しました(発行部数は442部)。「タウンスペースWAKWAK」HP(URL: <http://wak2.jimdo.com>)の更新にも努め、広く情報発信に努めました。

2) シンポジウム・講演会等の開催

福祉と人権を基調としたまちづくり、新しい公共によるつながりの地域社会づくりにむけ各種講演会等へ参加すると共に、ボードレスアート展と合わせて、ボードレス・アートミュージアムNO-MA/アートディレクターはたよしこさんの講演会を開催しました。(後述)

3) ネットワーク構築、他団体との協働

WAKWAKが実施する各事業において、地域社会とのネットワーク構築、市民活動団体相互および市民・事業者・行政との連携、協働促進事業について以下のとおり実施しました。

さにすば夏祭り

- ・ 7月27日(土) 午前10時～午後3時 知的障がい者通所支援施設サニー スポット
- ・ 京都市立芸大学生による手作りアート創作品の販売

富田富寿栄盆踊り大会

- ・ 8月24日(土) 午後5時～9時 富田富寿栄公園
- ・ 実行委員として参加しましたが、雨天のため中止となりました。

NPO協働フェスタ

- ・ 10月19日(土) 午前10時～午後3時 生涯学習センター1F展示ホール
- ・ 展示の部で参加しました。

フェスタヒューマンライツ

- ・ 12月1日(日) 午前9時半～午後3時 富田ふれあい文化センター他
- ・ ボーダレスアート展と同時開催として参加しました。

命輝け高槻第九コンサート

- ・ 12月21日(土) 午後2時開演 高槻現代劇場中ホール
- ・ 高槻では10年ぶりとなった開催にあたり後援団体ならびに実行委員として参加しました。チケットも完売し、大きな感動の渦をわき起こしました。

その他

- ・ 富田まち・くらしづくりネットワークおよび富田地域包括支援センター/コミュニティケア会議、富寿栄連合自治会諸活動への参加を通して、地域福祉やまちづくり運動への参加を図りました。
- ・ 市民公益活動サポートセンターの諸活動への参加を通じ、市内NPO団体等との連携を図りました。また、岡本代表理事が2013・2014年度管理運営委員会副委員長に就任しました。

4) 調査・研究、各種助成金事業

先行している先進事例に学びながら、コミュニティビジネスモデル事業の開発にむけ、各種研究会や先進地区見学会等に参加しました。

また、各種助成金事業については下記団体から助成を受けました。

・大阪府福祉基金地域福祉振興助成金	200,000円
・麒麟福祉財団子育て助成金	300,000円
・協働プラザ「市民と行政との協働応援事業」助成金	100,000円

*ろうきんNPOアワード大賞は不採択となりました。

3.新たな福祉と人権・協働のまちづくり事業

1) 地域福祉グランドデザインづくり事業

①富田富寿栄住宅建て替えに向けた取り組み

市の全面建て替え方針を受けて、富田まち・くらしづくりネットワーク等と連携しながら取り組みを加速させました。

- ・6月28日 富寿栄住宅入居者まちづくり学習会の開催
- ・7月16日 富寿栄住宅入居者委員会(準備会)の開催
- ・7月26日・27日 住宅入居者計画説明会の開催とアンケート実施(市主催)

- ・8月～1月 建替研究会(富田自治会連合・昭和台自治会連合・北昭和台自治会・富田まちくらしネット・入居者委員会代表15名で構成。北芝地区見学含め計6回開催)
- ・10月～1月 入居者委員会(富寿栄住宅入居者17名で構成。計4回開催)

- ・3月 富寿栄住宅建て替え基本構想「まちづくりコンセプト—誰もが住みよい地域をつくる/地域のまちづくり拠点の形成」の策定(市)

②ヒューマンパワーでまちづくり連続講座への企画参加

富田ふれあい文化センター主催「住民主体のまちづくり連続講座—ヒューマンパワーでまちづくり」の企画に参加し、地域まちづくりへの連携を図りました。

- ・3月8日 「富田まち ええとこ再発見ウオーク」
松政 竹二さん(富田自治会連合副会長・事務局長)

- ・11月14日 「ちょっとおもしろいまちづくり、くらしづくり～まちのお宝を発見しよう～」 池谷啓介さん(NPO法人暮らしづくりネット)

ワーク北芝事務局長)

- ・ // 29日 「みんなが笑顔になる地域活動のヒケツ? ~ヒューマンパワーでまちづくり」
絹川正明さん(西神ニュータウン竹の台地域委員会)・畠山慎二さん(富田ふれ愛義塾代表)・高橋淳敏さん(NPO 法人日本スロークワーク協会)・小倉啓太さん(富田富寿栄住宅建替研究会事務局/市浦ハウジング&プランニング計画室室長)/コーディネーター岡本茂(WAKWAK 代表理事)

2) 生きがいと居場所づくり事業

① ボーダレスアート事業

ボーダレスアート教室「わんだーぼくす」の開催

- ・ 前期開講 5月~10月(8月は休み)の月2回 19名受講
 - ・ 後期開講 11月~3月の月2回 21名受講
- *会場は全て、青少年交流センター2Fレッスンルーム。後期より講師4名体制で実施。

ボーダレスアート展「わんだーぼくす」の開催

- ・ 12月1日(日)~2日(月) 富田ふれあい文化センター他
- ・ 受講生とピックアップアーティスト展 256名
- ・ はたよしこさん講演会 82名
- ・ アート作品展示販売(京都市立芸大学生協力)

各種公募展参加

- ・ ビッグアイ・アートプロジェクト/9月 5名5作品
(中園晋さん「キャンプファイヤー」が連続入選)
- ・ 産経二科大阪展ポストカードデザイン大賞/9月 3名6作品
(村濱正博さん「東急東横線5000系の車内」入選)
- ・ きらきらっとアート/9月 9名9作品
(山田康太さん「イルミネーションのふね」審査入選)
- ・ 動物とくらす幸せコンクール/11月 2名2作品
(入選該当なし)

② コミュニティスペース事業

「サニースポット」内の喫茶「クローバー」のオープンカフェ活用等については、社福つながりによるフラワーアレンジメント教室、高齢者会食事業等が開催されました。

3) ひとりぐらし高齢者・障がい者・若者支援事業

①地域支え合い(配食サービス・家事代行支援)事業

地区内配達員確保と家事代行支援サービス

社福つながり「高齢者配食事業」利用者の拡大を通じて、高齢・障がい者世帯の困りごと(ニーズ)を集約し、家事代行支援サービスの提供を行う当初計画は配食の確保が難しく、事業スタート時期を延期しました。

②ライフサポート(市民後見)事業

市民後見人バンク登録の取り組み

府社会福祉協議会が呼びかけ高槻市含む9市町が参加した市民後見人養成講座は2012年度にスタートし、高槻市からは10名がバンク登録にいたり2014年5月現在3名の方が市民後見人に選任されて活動を始めています。

引き続き、2013・2014年度も養成講座が開催され、昨年12月には「第33回福祉展冊子」にタウンスペースWAKWAKとして市民後見人活動についての寄稿も行いました。

③障がい者グループ(ケア)ホーム整備事業

社会福祉法人つながり後援会・家族会ひだまりとともに、いわゆる重度障がい者のケアホーム整備に向けた以下の取り組みを行いました。

- ・三島の郷見学会 6月19日 25名参加
- ・家族会ひだまりケアホーム部会 7月22日 24名参加
- ・サニースポット利用者対象説明会 11月22日 22名参加
- ・ // アンケート実施 63名配布、33名回収

※グループホーム利用希望アンケートは2月26日の社福つながり理事会・評議員会で報告。次年度の整備が確認されました。

4) 青少年・子育て支援事業

青少年の荒れからの再生をめざし活動している「富田ふれあい義塾」のイベント「芽」の後援活動等の支援を行いました。

5) 人材育成事業

- ・富田まちくらしづくりネットワークや地元自治会等への活動参加を行いました。
- ・まちの達人発掘、コミュニティボランティア育成とあわせ富田ふれあい文化センター主催連続講座の企画に連携参画しました。(前掲)
- ・地域における人権教育の底上げのためのメディア・リテラシー研修会を後援しました。

6) 雇用・就労支援事業

障がい者および地区内雇用の創出、就労支援のための事業創出と会社設立については研究にとどまりました。

4. その他事業

1) 事務受託事業

部落解放同盟高槻富田支部、富田富寿栄老人会、富田地区企業者組合、人権ネットワークの4団体より事務受託契約を行い、適正に事業を執行致しました。

2) 「南部裕子さんを語る会」の開催

設立理事であった南部裕子さん（7月6日逝去）を偲び、12月21日にCAPみしま大阪等と共に「語る会」を開催しました。